

ワン、ツー、元気！！ 10月

もうじき、10月のメインイベントでもある運動会。まだまだ暑い日が続きますが、子どもたちは元気いっぱい、体を動かして遊ぶなかで運動会に向けての練習も取り組んでいます！



「10」を横にすると眉と目に見えるので目の愛護デーにされています。

子どもの目を守るためには目の感染症や怪我だけでなく、「見え方の異常」にも注意が必要です。この機会に異常のサインを知っておきましょう

<p>生まれてすぐ 視力 0.01 明るい暗い程度しか認識できません</p>	<p>1歳 視力 0.2 立体的に見る力、動くものを見る力など、視力が急速に発達します</p>	<p>3歳 視力 0.8~1.0 大人とほぼ同じくらいまで視覚が育ってきます。</p>	<p>5歳 視力 1.0 ほとんどの子どもが大人と同じ視覚を身につけます</p>
---	--	--	---

見る力は、目から情報を取り入れ、脳で処理をすることを毎日繰り返して育ちます。ところが、目に異常があると脳に情報が届かず、見る力が育ちません。早く治療を始めるほど回復しやすいため、見え方の異常に気づいたら、**早めに眼科で相談しましょう！**

正面から「見る様子」をチェック！！見え方のチェックにおすすめは紙芝居だそうです。右の目の焦点、物を見る様子が分かります。



正しいケアで守りましょう

目は、外の世界とじかに接しているため、傷つきやすい部位です。大切な目を守るため、正しいケアを知っておきましょう。

早く治療するほど回復しやすい！

こんなサインに注意



前髪はスッキリと
前髪が長いと、毛先が目に入って目に傷をつけたり、炎症(結膜炎)を起こしたりするもとの。前髪は短めに切りそろえるか、結んであげましょう。

目やにはそっと、外側に向かってふく
清潔なタオルや清浄綿を目やにに当て、そのまま外側にふき取りましょう。汚れが目の中に入るのを防ぎます。乾いた目やにはふやかしてから取ってあげましょう。

目やにが多いときは病院へ
目やには自然に出るものですが、

- 目やにの量がいつもより増えた
- 2~3時間で目やにがたまる
- 黄色や緑色の目やにが出ている

などのときは、炎症が起きている可能性があります。早めに小児科が眼科を受診しましょう。

生まれた時の重さ



らいおん組さんに赤ちゃんが生まれるまでのお話をしました。妊婦さんにも来てもらい、おなかも触らせてもらいましたよ

愛されたり、大切にされた記憶は子供の自己肯定感や自信につながります

運動会という子どもたちの体の成長を見る機会ぜひ、生まれた時のうれしい気持ちをお子さんに伝えたり、成長を喜びお子さんをギュッと抱きしめる機会にもしてみてください

みんなも最初はこんなに小さかったんだよ！



いのちのお話



なんか動いた！ やどどくした！などの声も子供達から聞かれました。緊張して、ドキドキしてさわれなかった子どもいましたが、じーっと見ていましたよ

